

# 道経連通信

No. 686

発行所／北海道経済連合会

TEL:011-221-6166 (代表) / FAX:011-221-3608

発行人／菅原 光宏 頁数 7頁

編集／鎌田康輔、袖川知恵美

平成29年11月5日号 (毎月5、20日発行)

## 今後の主要事業

### 【11月以降の主な行事予定】

日時	行 事		
	場 所	グループ・局	担 当
11月8日(水) 10:00～13:00	第 235 回 常任理事会		
	札幌グランドホテル	企画総務グループ	郡・鎌田
11月24日(金) 11:00～13:00	平成29年 11月度 会長・副会長会議		
	道経連会議室	企画総務グループ	郡・鎌田

### 【11月以降の講座講習会】

日時	講座講習会名		
	場 所	グループ・局	受 講 料
11月7日(火) 10:00～17:00	2017新入社員フォローアップ研修 ～周りから信頼される人を目指そう～		
	道特会館 5階 大会議室B	労働政策局	会員 15,120円 一般 18,360円
11月9日(木) 10日(金) 10:00～17:00	第一種・第二種 衛生管理者受験のための対策講座		
	道特会館 5階 大会議室A	労働政策局	第一種 27,540円 第二種 25,380円
11月14日(火) 13:00～17:00	富岡公治法律事務所講演会		
	すみれホテル 3階 ヴィオレ	労働政策局	会員 8,640円 一般 10,800円 ※富岡公治法律事務所の顧問先企業は 会員料金が適用となります。
11月15日(水) 16日(木) 10:00～17:00	新任管理・監督者研修 管理・監督者に求められる行動 –管理の原理原則の習得–		
	道特会館 5階 大会議室A	労働政策局	会員 28,080円 一般 30,240円
11月27日(月) 13:00～17:00	年金・退職金知識講座 ～基礎知識取得と賃金制度等人事制度見直しのために～		
	道特会館 6階 中会議室	労働政策局	会員 8,640円 一般 10,800円
12月1日(金) 13:00～17:00	従業員の交通事故と企業責任 ～交通事故リスクから企業を守るために～		
	道特会館 6階 中会議室	労働政策局	会員 8,640円 一般 10,800円
1月11日(木) 13:00～17:00	労働基準法の実務講座 ～非正規雇用を含む採用から退職までの人事労務管理の実務的留意点～		
	道特会館 5階 大会議室B	労働政策局	会員 6,480円 一般 8,640円
1月18日(木) 19日(金) 10:00～17:00	実践型職場リーダーシップ研修		
	道特会館 2階 大会議室	労働政策局	会員 28,080円 一般 30,240円
1月24日(水) 13:00～17:00	「健康保険の実務講座」～健康保険制度の早分かりと徴収・納付・保険給付・手続き上の留意点～		
	道特会館 6階 中会議室	労働政策局	会員 6,480円 一般 8,640円

※講座・講習会の内容詳細及び申込書は当会ホームページにも掲載しております。

[http://www.dokeiren.gr.jp/roudou\\_seisaku/seminer/](http://www.dokeiren.gr.jp/roudou_seisaku/seminer/)

お問い合わせは 労働政策局 (TEL 011-251-3592) まで。

◆ 一般財団法人会計教育研修機構事務局 より

**第9回ワンストップ・セミナー「フィンテックの進展が企業経営に及ぼす影響」**

平成27年7月より、企業活動における重要なテーマを取り上げ、経営・会計・税務・法務・企業実務などの視点から多面的に解説を行うワンストップ・セミナーを実施しています。

第9回ワンストップ・セミナーでは、「フィンテックの進展が企業経営に及ぼす影響」というテーマで開催することとしました。

金融とテクノロジーを組み合わせた造語であるフィンテック(Fintech=Financial Technology)は、近年の人工知能(AI)やブロックチェーンなどの新技術によって、金融サービスを革新するものと考えられます。これは、経済活動の血液であるマネーの流れを大きく変え、産業界全体に多大な影響を及ぼす可能性があります。

本セミナーでは、フィンテックの分野で活躍されている講師陣から、フィンテックの推進に向けた取組みや国際的な潮流、5年先、10年先の社会に与える影響、そして、会計やコーポレート・ガバナンスに与える影響を解説します。会計実務に携わる方だけでなく、幅広い層の方の受講を心よりお待ちしております。

(開催日時) 平成29年11月21日(火) 10時30分～17時

(開催地区) 札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

※東京で開催するセミナーを、札幌・名古屋・大阪・福岡の各会場にライブ配信します。

(参加料) 無料

(申込方法) 以下のウェブサイトよりお申込みください。

[http://www.jfael.or.jp/practical/general/special/jfaelseminar\\_fintech-20171121.php](http://www.jfael.or.jp/practical/general/special/jfaelseminar_fintech-20171121.php)

◆ 北海道商工会議所連合会 より

**平成29年度 第3回 環境・エネルギー ビジネスセミナー・情報交換会 について**

北海道商工会議所連合会から、「省エネルギーの普及とビジネスの創出に向けて」をテーマにしたセミナー開催の案内がありましたのでお知らせします。

■ 日 時：平成29年11月22日(水) 15:00～17:00

■ 場 所：ホテルポールスター札幌 2階 コンチェルト(札幌市中央区北4条西6丁目)

■ 内 容：【セミナー】

「建物の設計における省エネの実現～北海道大谷室蘭高校ほか取組事例」

・(株)日本設計 建築設計群チーフ・アーキテクト 大山 政彦 氏

【情報提供・意見交換会】

(1) 工場排熱を活用した省エネ植物工場の省エネ取組事例

～最先端の環境制御技術～北海道サラダパブリカ

講 師：富士電機(株) 産業流通技術部アグリ技術課担当課長 吉田 仁 氏

(2) 地中熱ヒートポンプ等による省エネ取組事例

講 師：(株)ディンプルックス・ジャパン営業本部北日本営業所リーダー 伊藤 治彦 氏

■ 懇親会：17:00～18:30(会費：4,000円)

■ 申込方法：①企業・団体名、②参加者役職名、③参加者御氏名、④懇親会への参加の有無を明記のうえ、下記までお申し込みください。

【申込先】北海道商工会議所連合会 業務推進部 (green-net@hokkaido.cci.or.jp)

◆ 道経連 労働政策委員会 より

**講演会「資生堂の実践事例と北海道企業への示唆」のご案内(参加費無料)**

多様な人材の活用は、企業の経営戦略のポイントであり、働き方改革を実践することは「女性の活躍」を推進する職場環境づくりにつながります。当会労働政策委員会は、昨年に引き続き「女性の活躍推進と働き方改革」の推進に向けた講演会を企画しました。株式会社wiw社 社長執行役員 山極清子 氏をお招きし、女性管理職比率30%を達成し、日本における女性活躍推進のトップランナーとも言える資生堂の実践事例を交えた「女性活躍・働き方改革への取組み」についてお話しをいただきます。ぜひ会員皆様のご参考にしていただきたく、ご案内申し上げます。詳しくは添付の講演会案内をご覧ください。

【開催日時】平成29年11月22日(水) 13:30～15:00

【場 所】札幌国際ビル8階「国際ホール」  
(札幌市中央区北4条西4丁目1)

【演 題】女性活躍・働き方改革への取組み  
～資生堂の実践事例と北海道企業への示唆～

【講 師】株式会社wiw 社長執行役員 山極 清子 氏

【申込方法】添付の申込書に必要事項記入のうえ、11月17日(金)までにFAXにて申込下さい。

【問合せ先】北海道経済連合会 労働政策局 北浦

TEL:011-251-3592/FAX:011-231-2311

## ◆ 道経連 産業振興グループ より

### 平成29年度第2回 大学研究シーズ発見ツアーのご案内

今年度より、当会では産学マッチングの一環として標記ツアーを行うことと致しました。会員の方々に実際に大学に来て頂き、教授から研究の内容を聞き、研究室を見学することで、今後のビジネスのご参考にして頂ければと考え企画致しました。第2回目となる今回は北海道科学大学様を訪問いたします。

時節柄ご多用中のこととは存じますが、ご参加賜りますようご案内いたします。

参加ご希望の際は別添の「FAX返信票」により、11月17日(金)までにご回答くださいますようお願いいたします。

1. 日 時 平成29年11月27日(月) 13:00～17:50
2. 集合場所 札幌駅北口「鐘の広場」
3. 内 容 13:00～13:40 バス移動  
14:00～17:00 北海道科学大学(大学紹介・研究室視察)  
17:00～17:50 バス移動(札幌駅北口にて解散)  
※現時点では5名の教授からの説明を受ける予定。

4. 参加費 無料

5. 視察先研究室(予定)

- ・工学部情報工学科 川上敬教授「人工知能(AI)の社会応用に関する研究」
  - ・工学部電気工学科 小島洋一郎教授「五感を代替するセンサとデータ解析による食品の数値化」
  - ・工学部建築学科 千葉隆弘教授「UAVを用いた空撮画像による屋根上積雪深の測定精度」
  - ・工学部機械工学科 齋藤繁教授「超高温対応コーティングシステムの開発に関する研究」
  - ・工学部情報工学科 稲垣潤教授「簡便な動作解析システムの開発と応用に関する研究」
- ※視察先については追加になる可能性もあります。

問合せ先 北海道経済連合会 産業振興グループ 佐藤・柄澤  
TEL:011-221-6116/FAX:011-221-3608

## ◆ 北海道保健福祉部子ども未来推進局 より

### フォーラム「子どもの貧困を考える」のご案内

道では、昨年度、札幌市と連携し北海道大学の研究班と共同で「子どもの生活実態調査」を実施し、本年6月には報告書を取りまとめたところです。

本フォーラムでは、この調査結果を紹介するほか、今後の支援や地域の取組等についてパネルディスカッションを行います。ぜひご参加下さい。

【開催日時】平成29年12月16日(土) 13:00～16:00(開場12:00)

【開催場所】北海道大学学術交流会館講堂(札幌市北区北8条西5丁目1)

【対象】子どもの貧困に関心のある方(参加料無料)

【参加申込等】詳しくは下記のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomonohinkon/index.htm>

【問合せ先】北海道保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課

TEL:011-206-6328

E-mail:hofuku.kodomo1@pref.hokkaido.lg.jp

## ◆ 北海道環境生活部 より

### 「PCB廃棄物に関する調査」について

現在、北海道では「自家用電気工作物保管者等」を対象として、PCB廃棄物やPCB使用製品の保管状況、届出の有無等についての調査を実施しています(調査票を対象者に発送済)。

PCB廃棄物は、処分期限を過ぎると事実上処分することができなくなります。法令順守と北海道の環境保全のため、調査票がお手元に届いた事業者の方は、調査へのご協力をお願いします。

■ 参考:北海道庁のPCB廃棄物に関する解説ページ

[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/top\\_page/pcb.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/top_page/pcb.htm)

# ポリ塩化ビフェニル(PCB)は 期限内に処理しなければなりません!!

**処分期限を過ぎると事実上処分することができなくなります。**

自家用電気工作物保有者等を対象とした調査への協力をお願いします。

PCB廃棄物・PCB使用製品は法律で  
処理期限が定められています。

※定められた期限を過ぎると、事実上処分することが出来なくなり、法に基づく改善命令が発出され、これに従わない場合には3年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金刑に処せられます。

高濃度PCB廃棄物【変圧器・コンデンサ】

高濃度PCB廃棄物【安定器】

低濃度PCB廃棄物

処理  
期限

平成34(2022)年3月31日

平成35(2023)年3月31日

平成39(2027)年3月31日

PCB調査事務局 TEL:0120-29-0237